

鉾津展示プロジェクト始動



第121号



スマホでカラー版が見れます



佐田の偉人、賀来惟熊。皆さんご存知のとおり、賀来一族の財力知力を結集し、大砲製造に取組んだ人物。铸造に必要な「反射炉」があつたとされる佐田神社から採取された「鉾津（金属の製錬のときに原料鉾石中から分離され、炉中の溶解金属の上に浮かぶかす）」。

安心院中央公民館の玄関前に展示されていましたが、複合庁舎建設に伴い院内の方で保管されています。この鉾津を佐田地区で展示してはとの話しが無い込んできました。

展示場所は、やはり佐田神社の境内がいいだろうということになり、氏子の方々の了承を得て…。

ここまでは順調に進んでいましたが、新型コロナウイルスの出現でそれ以降進まない状態が続いていました。しかし、いつまでも立ち



佐田反射炉の鉾津 (賀来和子氏 寄贈)
安心院町大字佐田に、江戸時代の終り頃に反射炉というものが造られていました。これは、大砲を造るために、鉄をとかすためのものでした。反射炉はこの頃、全国各地に10ヶ所くらい造られていたが、民間の人が造ったのは、佐田の反射炉だけでした。この反射炉を造るためには、たくさんのお金と、高度な科学的知識が必要でした。この反射炉は1858年に成功完成し、十数門の大砲が造られたそうです。この大砲は佐田式と呼ばれ、九州、中国地方数ヶ所に広まり百門くらい造られたと言われていました。ここに展示している鉄の塊は、反射炉の底にたまったものと思われます。



止まつているわけにはいきません。三密にならないように、消毒やマスクを着用するなどコロナ感染防止対策に万全を期し、八月二六日（水）、第一回鉾津展示プロジェクト会議を開催しました。

県歴史博物館の村上学芸調査課長、佐藤元教育課長や大字佐田代表等の出席の下、自己紹介の後、今後の流れについて話し合いました。

反射炉をモチーフにした展示施設を造り、その中に鉾津を入れて展示するという構想は頭の中にはあるものの、では、何をどうやって、何から始める、など全く見当もつかない状態からのスタート。

先生方から指導を受けながら前へ前へと進んでいきたいと思えます。発掘調査をしてみては、との意見も出て、先人の偉業を

介して新たなロマン、佐田再発見？夢は膨らむ一方です。第二回目の会議は、一〇月二〇日過ぎに開催予定で、鉾津の現物視察と佐田神社に赴き、設置場所の確認を計画しています。

感謝の気持ちを込めて

一一八号でもお伝えしましたが、佐田地区のためにと寄付（ふるさと納税）してくださった方が、県内外から一八件一六名おられます。毎年寄付した下さる方、今回初めて寄付して下さった方、遠くは北海道からの方もおられます。

皆さんの気持ちは佐田地区のために、土木工事に活用するなら新設の物でなく補修工事に、また人材に活用するなら子育て支援に活用してほしいとの意見が寄せられています。佐田地区を思ってください。

佐田地区まちづくり協議会では、寄付して下さった

方々に毎年感謝の気持ちを込めて、旬のブドウを贈っています。今年も過日一六名の方々に贈らせていただきました。ふるさと佐田を思い出してもらえたり、佐田がどんな感じの所なのだろうと想像してもらえればと思います。

佐田地区の皆さまへ地区のために活動するためには、どうしても資金が必要不可欠です。その財源の核となるのがふるさと納税です。どうかご兄弟、ご親戚の方に寄付の呼びかけをお願いいたします。振込用紙は事務局にありますので公民館へお越し下さい。



ふるさと納税への協力を



怒ら!! 自販機 荒らされる

思い起こせば五年半ほど前の平成二十七年二月、佐田京石の駐車場に設置された自販機売機が何者かに荒らされるという窃盗事案が発生しました。

そして今年、台風一〇号が今までに経験したことのない勢力で大分県に近づいてくると世間がざわついていて九月四日から五日にかけて(推測)、またしても不届き者による自販機荒らしが発生しました。

サンプル展示の部分が剥され、そこからこじ開けて中の金銭が盗まれました。

今回は、熊に設置されている自販機も同様の手口で被害に遭い、院内を含め三件発生したとのことでした。

防犯カメラの設置等、対策を講じていかなければ...

しかし、考えれば考えるほど悔しくて怒りがこみ上げてきます。



⇒ 無残な姿と化して

しまった自動販売機現在は撤去してその姿は見られませんが、代替機が準備出来次第設置してくれるとのこととです。コロナ禍で若干、日を要しご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。

祝！敬老

毎年、佐田地区公民館において敬老会を開催し大盛況を納めています。

昨年は七〇名あまりと年々参加者が増えている同会、開催を心待ちにしていた方も多かったことでしょうか。

しかし、もう口にはしたくないコロナ禍。折角の敬老会までもが中

無念!! 敬老会までも中止へ

止となってしまいました。歌や踊り、各種パフォーマンス、そしてトリを飾るのが、くるみ座による人情喜劇。

芸能部門の技術の高さに感動し、劇では大いに笑いました。また涙し、元気をもち帰ってもらおう敬老会。

中止を余儀なくされ残念ですが、来年の開催を楽しみにして、コロナに負けず健康に留意されて、いつまでも長生きして下さい。

台風一〇号が、これまでに

経験したことが無い驚異的な勢力で近づいている。

テレビを初めマスクミカらの報道に、防災グッズや非常食などの備蓄品の購入等、対策に当たられたことと思

います。佐田地区では佐田小学校が避難場所として開設され、七世帯一四名の方が避難されました。

地区内では、風により木の枝等が道路に落ちたりして

また、一か所で木が折れるなどの被害がありました。幸いケガをしたということも聞いていませんし、台風九号のお蔭でいくらか勢力も落ちたとのこととで大事には至っていないようでした。

しかし、他所では大きな被害が発生するなど、やはり今回の台風は想像を絶するものでした。

台風大丈夫でしたか？

報道等からの情報により、いつもにも増しての防災対策、早いうちからの自主避難等、理想的な災害対応が出来たのではないかと思います。

これから先、まだまだ未曾有の災害発生が懸念されます。備えあれば憂いなし。常日ごろから意識して、これからの災害に備えましょう。



↑木が折れ、ツルが絡まり宙ぶらりん ←根元から折れ、道路に倒れかけた木 (下切) (三反田)



災害状況等は、こちらで把握している分です。他に被災された方がおられましたら心よりお見舞い申し上げます。